

平成26年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 生涯教育課程 子ども地域教育コース

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

# 問 題

次の文章を読み、以下の各問に答えなさい。

非公開

## 非公開

(出典：子安 潤, 『リスク社会の授業づくり』, 白澤社, 2013 年, 3~4 ページ, 159~162 ページ, 抜粋・一部改変)

問1 下線部①の「子どもの物語り」とはどのようなことなのか, 160 字以上, 200 字以内で述べなさい。

問2 下線部②の「物語りのある授業」とはどのような授業なのか, 160 字以上, 200 字以内で述べなさい。

問3 下線部③の「『わたし』が生み出されていく学び」はどのようなものなのか, あなた自身の体験や考えなども踏まえて, 700 字以上, 800 字以内で述べなさい。

## 平成26年度入学試験問題（前期日程）

# 小論文

### 教育学部 生涯教育課程 子ども地域教育コース

#### 出題の意図

1. 本コースは、子どもの成長・発達に関して学校だけでなく、地域的な視点を持ち、地域と学校の連携を視野にもつ人材養成を目的としている。この問題を通じて多様な教育的な営みと、子どもの成長・発達と教育を学校教育とそれに限定されない幅広い視野から考え・理解できるかをみる。
2. 文章を正しく読解し、なおかつ的確に表現できるかを評価するために、文中の語彙について、文の趣旨に応じた説明をすることを求めた（問1と問2）。
3. 読解に基づき自分自身の理解や考えを論理的に展開する力と、教育的な営みを学校教育だけに限らず、多角的にとらえる力、加えて独自の教育的取り組みを発想する力を評価するという視点で、自分の考えを論理的に展開し説明することを求めた（問3）。